

令和2年6月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和2年6月26日（金）午後1時30分～午後3時30分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	藤原 健一
教育委員	野村 道彦
	吉田 加代子
	安田 優二
	多田 好江

事務局

教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	裏戸 正範
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
教育総務課主査	西本 英樹

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

5月26日から6月25日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告

6 協議事項

(1) 令和2年度香美町教育委員会の点検・評価について

（教育企画研修室長）

教育委員会の行う事務事業を毎年点検・評価し、報告書としてまとめて議会へ提出するとともに、町ホームページ等で一般公開しています。

→点検・評価の概要について、山田教育企画研修室長が説明

【質疑内容】

（安田委員）

16ページの「働きやすい職場環境づくりの推進」に具体的に記載はありませんが、勤務時間の適正化を推進するとともにとあり、推進することはもつともだと思いますが、もしタイムカードを押したとすればき面に超過している時間が出てくると思います。

教頭先生の勤務について、朝早くから閉めて帰るまでということを知ったりします。ここで記載する必要はありませんが、ある地域では開ける業務を事務員に帰りの業務を教頭先生がするなど役割分担を考えれば、管理職においては負担が軽減されると思います。

帰れるという日には、学校の電気も消えています、やはり職場の環境づくりには思い切ったことをしないと勤務時間の適正化は図れないと思います。超過勤務になるほど、先生方が子どもと話す気持ちの余裕も無くなると思いますので、ぜひともここを基盤に中身を練っていただきたいと思っています。

（教育長）

頭の痛いところです。教頭が毎日超過勤務していれば魅力がなくなり、若い先生が見ていて教頭になりたいと思わなくなる。本町の現状は、就任時に先生方の超過勤務が平均35時間でしたが、年々減って今30時間切れるぐらいです。役職によって違いますが、教頭の帰りが一番遅いです。ことある度に校長会で教頭が早く帰れることは校長にかかっていると話しており、若干ですが少しずつ早くなっています。勤務時間の適正化が言われ続けて、先生も意識されています。

中央教育審議会が先生の業務について区分けをしたことがあります。例えば、登下校は地域ボランティアに任せてもいいということがあり、都会では任せていますが、町内の学校では朝早くから真面目に立ち番しているのが現状です。

コロナ禍の中でシステムの人数を増やしたり、スクールサポートスタッフなどいろいろな手立てをしております。本町においては、超過勤務の時間が少しずつ減ってきているのでありがたいと思っています。一番心配しておりました新任の校長、教頭や先生も早く帰っています。

教育委員会管轄の中央公民館やB&Gなどすべてにタイムカードを導入していますので、今後も進めていかないとはいけなと考えています。

（教育企画研修室長）

7月10日に外部評価委員会を開催しますので、お気づきの点がありましたら6月30日までに報告をお願いします。

（多田委員）

事務事業点検・評価調書について、ほとんどがAかB評価で小・中学校コンピュータ事業だけC

評価ですが、なぜでしょうか。

評価指標にEdumallを利用した学校の割合を用いていますが、Edumallを利用したから良いのか、正直引っかけました。コンピュータ事業として評価しにくいから採用していると思いますが、評価の方法として良いのだろうかと思います。

(教育総務課長)

平成29年度までは別の評価指標を用いていましたが、外部評価委員会委員から数値で評価をするように指摘があり、デジタル教材を利用した学校の割合に変更しております。

平成30年度に比べて昨年度はかなり利用率が落ちているので、自己評価レベルでは「C」評価にしておりますが、外部評価を受けたときに外部評価委員から評価の修正が入ることもあります。

この段階で教育委員の皆さんから評価に関する意見を言っていて構いません。

(多田委員)

評価がCなのも気になりますが、評価の方法としてEdumallを利用した学校の割合を用いていることはプログラミング学習とは違う観点だと思います。評価の観点を考えていく必要があると思います。

(教育長)

分かりました。評価の観点を変えれば、評価も変わってくると思います。

その他にも何かありましたら連絡してください。

7 事務局報告

(1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○新型コロナウイルス感染対策及び熱中症対策について

→エアコンの使用、マスクの着用、帽子的着用について説明

→6月補正における小中学校に配備予定の物品について説明

【質疑内容】

(多田委員)

町のお知らせで熱中症予防タブレットという表現を見て、調べてみると塩飴みたいなものということが分かりましたが、何か薬を飲ませるというイメージを持ちました。

個包装されたものだと思いますが、クラスで配るときに現場の先生の手を煩わせるのでしょうか。

(教育長)

校長会で指示したいと思いますが、コンピュータのタブレットもあり分かりにくい、錠剤と言えば薬みたいになりますが、塩分の摂取ということを学校だよりなどで知らせさせます。

(野村委員)

私も飲んでいますが、個包装で飴みたいに固くなくて、嚙んだら溶けてなくなるものですよ。確かにタブレットと言うと中々。

(教育長)

正式名称がタブレットで表現が少し薬みたいに捉えられる方もいるので、塩分ということを入れながら、毎日の配布も個包装したもので先生の負担にならないように毎日学活で健康確認と同時に配る予定です。

(多田委員)

舐めながら帰るとのことですね。

(教育長)

そういうことです。

(多田委員)

地域の方に周知しておかないと、子どもが食べながら帰っているということになります。

(教育長)

わかりました。大事なことです。

(安田委員)

マスクを1人20枚配布するのですか。

(教育総務課長)

配布する予定はありません。第二波に備えて備蓄用として1人20枚を確保するものです。

(安田委員)

子どもたちがマスクを着けて学校に行きますが、使い捨てマスクを使おうとします。出回ってきましたが、家庭での確保が難しい。この地域は感染者が出ていないので、布マスクでも十分な感じもしますが、周りがつけていないので抵抗があるようなので配布があればと思いました。

(教育総務課長)

今度、町から一世帯50枚配布の予定があります。

(安田委員)

わかりました。ありがとうございます。

○香住区中学校の統合について

→6月24日開催の第2回香美町香住区中学校統合検討委員会の配布資料により説明

→校名、校歌及び校章について、持ち帰って検討していただいた結果を区長会、小・中PTAの各委員から報告を受け、事務局案どおり検討委員会の意見として教育委員会に報告することを了承していただいた。7月開催の総合教育会議で協議の上、正式決定

→統合後の通学方法について、事務局案を示して持ち帰り検討のうえ、次回7月16日開催予定の検討委員会で協議

→その他、統合に向けた課題検討委員会の進捗状況を説明

【質疑内容】

(安田委員)

以前からスクールバスが使えないかと言われていた三谷と大谷の送迎は決定ですか。

(教育総務課長)

スクールバスの利用について昨年度は間に合いませんでしたが、町長部局と交渉して冬季に民家もなく歩道もない区間を一人や二人で通学している実態は危険なため、了解を得ています。同じような条件の奥安木、浜安木も対象とすることで了解を得ています。

(安田委員)

わかりました。

(教育長)

この経緯は一中の寄宿舎廃止に伴い、寄宿舎対象の地区を送迎しておりましたが、議会から目の前をバスが通るのに乗せてやれないのかと質問を受けていました。懸案事項でしたが、最終的には香住第二中学校の統合に合わせて若干なりとも通学距離を統一することができました。

○6月議会：条例改正、補正予算及び一般質問について

→条例の一部改正2件、質疑なしで可決

→一般会計補正予算第4号、第5号について説明

・「臨時休業中の子どもたちの学習について」（上田勝幸議員）

→課題プリントの配布、補充授業や家庭訪問、個別指導を行う

・「学校再開後の学習の遅れ、子どものケア、教職員の負担増について」（見塚修議員、谷口眞治議員、徳田喜代子議員）

→夏季休業日の短縮や学校行事の縮小、学級担任を中心とした教育相談活動及び養護教諭やスクールカウンセラーによるカウンセリング、教員の加配や学習指導員、スクールサポートスタッフ制度の活用

・「第2波に向けての対応」（西坂秀美議員、吉川康治議員、小谷康仁議員）

→冬季休業日の短縮、学校行事の更なる縮小、中止などで対応

・「オンライン学習について」（吉川康治議員、小谷康仁議員）

→中学3年生にオンライン授業ができるように機器を整備

・「夏季休業日短縮に伴う熱中症対策について」（小谷康仁議員）

→登下校時における帽子の着用、水分補給、状況に応じたマスクの着脱、熱中症予防タブレットの配布、学校園に熱中症予防の徹底を指示

・「PTAが行う資源回収中止の対応について」（西谷尚議員）

→PTA活動によって学校園の支援について感謝を伝える

○統合型校務支援システムの審査について

→5月28日に2社からプレゼンを受け、8名の審査員で審査を実施

→豊岡市や朝来市、新温泉町が導入しているシステムを採用。来年4月稼働に向けて準備中

(2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

○夏季休業中における学校閉庁日の実施について

→8月13日～15日（3日間）を町内の小中学校及び幼稚園の閉庁日として設定

→町広報誌7月号で町民向けに周知

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○子ども会育成連絡協議会：球技大会について

→村岡区子ども会球技大会：今年度中止

→小代区子ども会球技大会：今年度中止

→香住区少年少女球技大会：令和2年度から廃止

→美方郡子ども会交歓球技大会：主催団体の解散に伴い大会解散

8 その他

【質疑内容】

（多田委員）

給食の牛乳パックについて、通常であれば子どもが洗って小さくたたんで業者に回収してもらいますが、香住小や一中はコロナの関係で密になるので洗えないため、校務員が町のゴミ収集に出している状況と聞いています。暑い時期なので毎日収集することができないでしょうか。

（教育総務課長）

牛乳パックは昨年度から給食センターが回収し、矢田川レインボー跡地に建てたプレハブに保管の上、古紙回収業者に回収してもらっています。今回、学校現場からコロナの関係で洗わずに

町のごみ袋に入れてごみ収集に出させて欲しいと要望がありましたので、各学校にごみ袋を配布しております。現状、ごみ収集を毎日行うことは難しいです。

(多田委員)

ごみ収集に出すのは当然だと思います。学校の敷地内に何日も置いてあるというのが。

香住小学校は専用のごみステーションがありますが、一中は地域のごみステーションだっと思います。学校独自のごみステーションがありますか。

(教育総務課長)

一中は校門付近のごみステーションに出していると思います。

(多田委員)

地域のごみステーションに洗っていない牛乳パックが4日分も出されるということが、地域の方にどうかと思いますし、置いてあることがとても不衛生なので、何か良い方法がありませんか。

(教育長)

何とかしますという訳にはいきませんが、不都合が起きていないか現場を確認させます。

地域のゴミ収集が優先されますので、特別に牛乳パックだけ毎日回収してもらうこともできません。

(多田委員)

給食センターは集まった残菜を毎日どうしているのですか。

(教育総務課長)

今、ほとんど食べ残しはありませんが、給食センターの残菜処理機で処理してごみ収集に出しています。牛乳パックを給食センターに持ち帰ると処分に困りますし、洗っていないため、古紙回収にも出せないで町のごみ収集に出さないといけません。

(多田委員)

毎日、クリーンパーク北但に行く便はないのですか。

(教育総務課長)

普通の燃やすゴミ、燃やさないゴミのごみ収集がありますが、牛乳パックは燃やすゴミとして出すことになるので、誰かが持って行くしかありません。

(教育長)

元町民課長もおりますが、町民課のトラック借りて、町民課にお願いしても無理というでしょう。

(生涯学習課長)

ゴミとして保管場所の問題があるということだけをとらえて処理することは難しいと思います。一定期間保管することで臭いの問題などありますが、そうせざる得ない状況であると思います。

(多田委員)

夏の間も学校があるので、臭いや衛生面のことが少し気になりました。

(教育長)

思っておられることは、この場でしっかり出していただきたい。教育委員会でいろいろな意見が出るのが大事だと思います。それによって改善しなければいけないことに対応していきますが、名案が出てこないこともありますので、ご容赦いただきたいと思います。

○7月の定例会について

日時：7月20日(月) 午後1時30分～

会場：香美町役場2階 第2会議室

○8月の定例会について

日時：8月26日(水) 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

9 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和2年6月26日

教育長 藤原 健一

香美町教育委員会 署名委員 多田 好江

会議録作成者：教育総務課 主査 西本 英樹